



※渡り鳥に関しては未だ分かっていないことも多くあります

繁殖地域

越冬地域

周年いる地域

こどもの国の鳥さんファイル①

もく カモ目カモ科 マガモ♂

名前：マガモ 誕生日：夏
 体長：約59cm
 出身：ロシア・北海道など寒いところ
 趣味：ロシアから日本への渡り旅
 好きな食べ物：
 ドングリ・稲穂・水草・昆虫など
 性格：ちょっぴりシャイ
 チャームポイント：おしりのカール

頭の色は…**冬**光沢のある緑色 **夏**茶色
 (光の当たり方で、むらさき・黒にも見えるよ♪日本に来たばかりの時は♀のマガモと同じような茶色だよ!)



じこしょうかい **自己紹介**

白と黒のしっぽ
 (黒のしっぽはおしゃれにカール)

黄色いくちバシ
 (先っぽに黒のフンポイント)

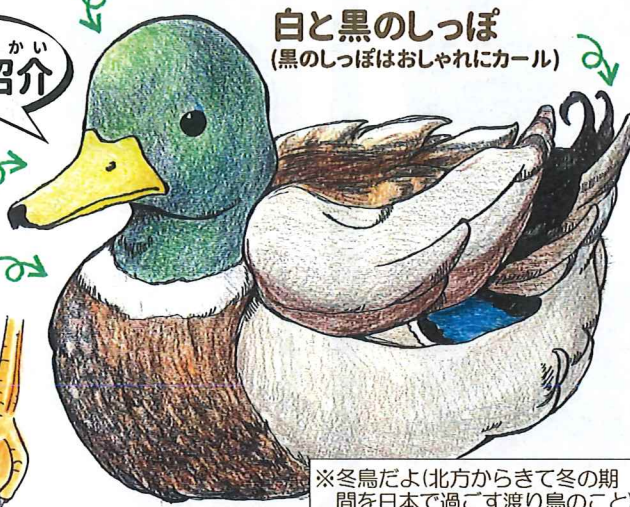
**胸は茶色で
白いくび輪**

足はオレンジ色

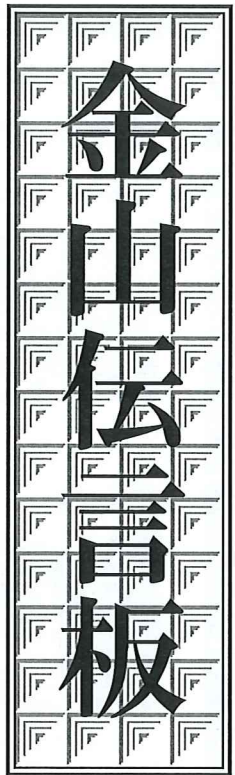


メス ♀

**メスは全体に茶色で
くちバシはオレンジと黒**



※冬鳥だよ(北方からきて冬の期間を日本で過ごす渡り鳥のこと)



第131号
 発行 金山総合公園
 編集 園長 三田芳夫
 太田市長手町480
 TEL 22-1448
 http://gunma-
 kodomonokuni.jp
 ISO 9001
 ISO 14001
 www.intlcert.com

マガモさん♂に質問

- マガモさんはどこから来たの?
ロシアのアジア地域シベリアのツンドラ地帯から来たよ
- 何をしに日本に来たの?
すんでいる所は冬になるとエサが雪や氷に閉じ込められて取れなくなるから暖かい日本にエサを食べに来たんだ♪
- 日本にいる期間はどのくらいなの?
秋から春だよ。こどもの国には11月頃~4月頃までいるよ
- ロシアって遠いけど、どのくらいの距離を飛んでくるの?
う〜ん、だいたい3000km~4000kmくらいかなあ
- 他の国に行くことはあるの?
ボク達はあまり行くことないけど他のカモさんの中には時々行く子もいるみたい
- 日本にいる間は何をして過ごしているの?
キレイな色に衣替えして結婚相手を探してるよ! 春までに頑張らないと...

お知らせ

こどもの国 紹介PV放映中!

サービスセンターのカウンターに新しくモニターが設置されました。公園内の施設紹介の動画が放映されていますが、中でもドローンの映像を駆使したサマーボブスレーのPVは必見です! ぜひ確認してみてくださいね。

1500万人来園記念★有料遊具無料開放

2/12 (日)
9:30~16:30

- バッテリーカー
- パノラマチェア
- サマーボブスレー
- サイクルモノレール
- サイクル電車
- かわりだね自転車
- おもしろ自転車

《ご注意》
 ※雨天中止の場合もございます。
 ※混雑の為1時間前に受付終了になる場合がございます。

…お正月イベント報告…

1月7日(土)今回「餅つき大会」の代わりに「白玉入りおしるこ」を615名のお客さまに配布させていただきました。皆さん、大変喜んで美味しく食べておりました。



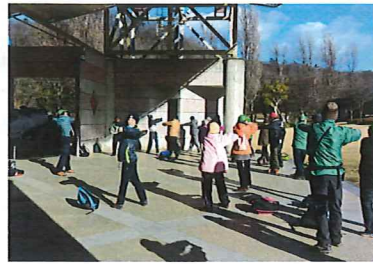
1月8日(日)「自分で作るタコ作り」寒さの厳しい中、皆さん一生懸命にタコ作りを楽しみました。作った自分だけのタコを寒さも忘れ広場を駆けずり回っていました。



1月9日(月)「豚汁プレゼント」を実施しました。この日はあいにくの天気で園内への客足が危ぶまれましたが、次第に回復し、お昼前には晴れてきて200名のお客さまに豚汁を食べていただきました。



記事担当：佐藤(勝)



前回の復習とストレッチを行い、八王子山公園に向かって出発しました。行きは、きつい向かい風を体に受けながら、山裾に沿って金山キャンプ場の方から回り込むように歩いていきました。



途中、桜並木を歩いて帰ることになりました。道の西口から公園に入りましたが、帰りは反対側の西口から出て帰ることになりました。途中、桜並木を歩いて帰ることになりました。帰ってきた。こどもの国に13時頃到着し、お待ちかねの昼食です。参加者の皆様もホットしたようでした。今回は北風のふく、寒い中でイベントとなりましたが、参加者、スタッフともに、全員元気づく完歩することができました。

記事担当：金子

金山歴史山歩 ウォーキング教室②



今回の金山歴史山歩は、「ウォーキング教室②」という事で、10月に行われた「基礎編」に続く「実践編」です。当日は、気温も低く風も強い日にもかかわらず、参加者24名、スタッフ5名、合わせて29名が集まり、こどもの国へ八王子山公園までの往復約10kmの距離を実際に歩きました。まずは30分ほど

途中トイレ休憩をしながら、11時過ぎに八王子山公園に到着しましたが、昼食には少し早いので、少し長めの休憩を取ってからこどもの国に向かって出発することにしました。行きは八王子山公園の東口から公園に入りましたが、帰りは反対側の西口から出て帰ることになりました。途中、桜並木を歩いて帰ることになりました。帰ってきた。こどもの国に13時頃到着し、お待ちかねの昼食です。参加者の皆様もホットしたようでした。今回は北風のふく、寒い中でイベントとなりましたが、参加者、スタッフともに、全員元気づく完歩することができました。



2月イベント情報

- 5日(日)
 - ・エコキャンドル
- 8日(水)
 - ・自然観察会
- 11日(土)
 - ・紙ヒコーキ教室
- 12日(日)
 - ・有料遊具無料開放
- 18日(土)
 - ・金山歴史山歩
- 19日(日)
 - ・かざぐるま教室
- 22日(水)
 - ・自然観察会
- 25日(土)
 - ・手作りスタンプ作り
- 26日(日)
 - ・自然と遊ぼう



ぐんまこどもの国 里山コラム Vol.11

知ってた?



ミノムシの巣材

記事担当：羽賀

ミノムシは蜂の幼虫だよ!

皆様こんにちは。年が明けたと思いきやもう2月です。1年の12分の1が終わってしまったと思うと少し感慨深いものを感じます。

さて、今回は何をテーマにしようかと思いきや色々考えました。冬眠中の生き物の紹介なども考えておりましたが、今回はこの生き物をテーマにしたいと思います。

寒くなると髪をまとって、木の枝からぶら下がる生き物…みなさんも一度は見たことがあると思います。そう…"ミノムシ"です。



上：主に葉がメインのもの
中：葉と枝ミックスなもの
下：主に枝がメインなもの



↑なぜか横向きに巣を作った変わったミノムシも…

こどもの国でミノムシを探すポイントとしては、上溜池の柵の周りにあるユキヤナギあたりをよく見ると何匹も見つけれられると思います。

ミノムシは面白いことに、自分が成長した場所によって作るミノの素材が変わるので、枝ばかりの物や葉っぱだけで作ったもの等バリエーションが豊富です。なかには芸術的なものもあり、ミノムシコレクションなどを写真で集めると面白いかもしれません。

そんな特性を生かした遊び方として、まだ冬眠していない秋ごろのミノムシを捕まえて、細かく切った色とりどりの色紙と一緒にしておくことで素材にミノを作るのでとてもカラフルできれいなミノムシができるという遊びがあるそうです。

そんな、園内ではなじみのあるミノムシですが、最近絶滅の危機に瀕しているとのこと。今回ミノムシをテーマにしたので久々に少し調べてみて知ったのですが、寄生バエの1種が大量繁殖してしまい関東以西ではミノムシが絶滅危惧種に指定されているとのことでした。

ミノムシがいなくなるかもしれないというのは、少しさびしい感じがしますね。こどもの国は自然が多いのでミノムシには、いつまでもいてもらいたいものです。

編集後記
担当：野村

2月に入りだいぶ陽が長くなってきました。それでも群馬の2月は寒い！赤城山からの空っ風で体感温度がより低く感じますね。同時に乾燥がひどく、のどから肌までカサカサ…。保湿保水、そしてインフルエンザ対策を万全にしてお出かけ下さいね。